

★「日本赤軍」(Japanese Red Army) Chronicle

*「商業新聞」「雑誌」、別紙「日本赤軍文献」等書籍を始め、公表されたものから作成。

事実関係・人名の確定は、未確定(2019年6月現在)

下記「年表」は、A氏(元共産同赤軍派)が作成されたものに、加筆、修正したものです。謝辞！

年・月・日	闘争史	備考
1945年 3月22日		アラブ連盟発足
1948年 5月14日		イスラエル独立宣言(第1次中東戦争)
1949年		イスラエル共産党(MAKI)→パレスチナ共産党改称
1952年 7月23日		1952年エジプト革命
1953年		アラブ民族運動 Arab Nationalist Movement、ANM (George Habash) 結成
1955年4月18日～		アジア・アフリカ諸国人民連帯機構(バンドン会議)
1956年 7月26日		エジプト、スエズ運河国有化(第2次中東戦争)
1957年 1月1日		パレスチナ民族解放運動(ファタハ)・結成 ヤーセル・アラファット
1958年12月10日		共産主義者同盟→結成
1960年12月20日		南ベトナム解放民族戦線(NLF)結成
1961年		パレスチナ解放戦線(PLF Palestine Liberation Front) Ahmed Jibril Shafik al-Hut 結成
1963年 3月8日		シリア「3月8日革命」バース党政権 (ムハンマド・ウムラーン、サラーフ・ジャディード)
1964年 6月2日		第1回パレスチナ民族評議会(PNC)開催 1st Palestinian National Council 執行委員会/パレスチナ解放軍(PLA)/パレスチナ民族基金(PNF)設立/「民族憲章」採択 (PLO/パレスチナ解放機構設置合意)
12月11日		第19回国連総会(ゲバラ演説)
1965年 1月1日		ファタハ軍事部門「アーシファ」(嵐)、武装闘争開始 「コミュニケ」第1号「国境で待つ我々の抵抗する人民の中から、革命的前衛は、武装革命がパレスチナと自由への道であると信じて前進した。..わが敵は、わが強さと革命の歴史を忘れていようが、我々はどんな障害があろうとも、すべての陰謀が挫かれるまで武装闘争に訴える決心である」「パレスチナ人自身による武装闘争がパレスチナ解放への道である」

2月7日		米軍、ベトナム北爆開始
5月14日		第2回民族評議会 (PNC) PLO創設 (初代議長アハマド・シュケイリー)
1966年 1月3日		アジア・アフリカ・ラテンアメリカ人民連帯機構設立
2月23日		シリア「クーデター」バース党左派政権
×月×日		人民解放戦争前衛・サーイカ軍—結成(シリアバース党系)
3月22日		南ベトナム解放民族戦線「全世界の人民へのアピール」
5月4日		共産同再建第六回大会—『共産主義』8号
9月		人民解放戦争前衛・サーイカ軍—結成 (Farhan Abu Al-Hayja) Vanguard for the Popular Liberation War al-Saiqa As-Saiqa
1967年 5月×日		重信房子・社学同明大二部支部加盟
6月5-10日	(六日間戦争)	第3次中東戦争(イスラエルVSエジプト+シリア=敗北)
7月31日~		ラテンアメリカ人民連帯機構(OLAS)第1回大会(ゲバラ演説)
10月8日		三派全学連・10・8 佐藤訪米阻止・羽田闘争
12月×日		PFLP (パレスチナ解放人民戦線) ・結成 ジョルジュ・ハバシュ、アブ・ハニ
12月24日		PLO 第2代議長—ヤヒア・ハマウダ
1968年 ×月×日		パレスチナ解放人民戦線総司令部 (PFLP-GC) 一分派 アフマド・ジブリール
1月×日		アラブ石油輸出国機構(OAPEC)発足
1月30日		ベトナム軍、解放戦線「テト攻勢」
3月21日		ファタハ、ヨルダンでイスラエル正規軍撃退 「カラーマの戦い」
3月24日		共産同第七回大会—世界同時革命—『共産主義』11号
7月1日~		第4回民族評議会 (PNC) 「民族憲章」修正
8月5日		国際反戦集会—「戦旗」八・三論文—世界プロレタリア統一 戦線・世界赤軍・世界党
1969年 2月×日		パレスチナ解放人民民主戦線 (PDFLP) —PFLPの分派 ナイー フ・ハワートメ 1974年パレスチナ解放民主戦線 (DFLP) へ改称
2月4日		第5回民族評議会 (PNC) — PLO 第3代議長ヤセル・アラファット (ファタハ)
2月×日		PFLP 第○回大会(綱領決定)
3月×日		エジプト「消耗戦争」(対イスラエル)開始
4月		アラブ解放戦線 (Arab Liberation Front A L F) 結成 アームドハッサンアルバクル
7月23日		PFLP—エル・アレ航空 426 便HJ
8月22日		共産同第九回大会—赤軍派除名—『共産主義』13号
8月28日		共産同赤軍派—結成

8月29日		PFLP—トランス・ワールド航空 840 便HJ(ライラ・ハリド等)
9月7日		滝田修・パルチザン遊撃軍団を提起「STRUNGGLE」9号
9月×日		リビア革命(カダフィ革命評議会議長)
9月1日		アラブ4カ国会議(エジプト、ヨルダン、シリア、イラク)
9月1日		第6回民族評議会(PNC)
11月2日		レバノン・PLO「カイロ秘密協定」(レバノン国民運動と連合)
11月5日		共産同赤軍派、大菩薩峠で53名逮捕
11月12日	小俣昌道～アメリカへ出国	共産同赤軍派—キューバ派遣(失敗)
12月11日		北朝鮮工作員—大韓航空YS11—HJ(北朝鮮)
×月		パレスチナ人民闘争戦線 Palestinian Popular Struggle Front PPSF) サミール・グーシャ/ハーリド・アブドゥルマジード
1970年 2月12日		武装闘争司令部(PASC)形成 パレスチナ武装勢力10団体
3月31日	共産同赤軍派よど号HJ	田宮高麿・小西隆裕・岡本武・田中義三・赤木志郎 安部公博・若林盛亮・吉田金太郎・柴田泰弘
5月×日～		第7回民族評議会(PNC) PFLP 初参加
9月6日		PFLP—旅客機4機同時HJ(3機爆破)—ヨルダン事件
9月14日		ヨルダン内戦・「黒い九月」
9月28日		ナーセル(エジプト大統領)死去
11月×日		シリア「ダマスカス革命」(アサード政権)
1971年 2月26日	奥平剛士～出国	2月2日結婚届(奥平剛士・奥平房子)
2月28日	重信房子～出国	
2月28日～		第8回民族評議会(PNC)「PLO政治行動綱領」
6月5日		PLO、フセイン王政打倒を宣言—ヨルダン内戦
9月1日		「アラブ共和国連邦」結成(アラブ連合、シリア、リビア)
9月30日	安田安之・山田修・檜森孝雄 ～出国	映画『赤軍—PFLP世界戦争宣言』 第一次「赤バス」上映隊・結成
11月28日		ファタハ「黒い九月」、ヨルダン首相暗殺
12月27日		「連合赤軍」新党結成—同志粛清開始
1972年 1月24日	山田修水死	ピジョン・ロック沖
2月4日	檜森孝雄～帰国	10月19日懲役6ヶ月執行猶予3年判決(地下活動化)
2月19日		連合赤軍あさま山荘銃撃戦—粛清発覚
2月29日	岡本公三～出国	
3月25日	重信房子	「さらば、連合赤軍の同志諸君」
4月13日	丸岡修～出国	
5月1日		共産同赤軍派よど号G・HJ自己批判—金日成主義支持
5月8日		黒い9月サバナ航空572便HJ
5月30日	PFLPパトリック・アルグレロ	奥平・安田・岡本の3戦士(奥平・安田戦死、岡本捕虜)

	隊—リツダ闘争(イスラエル・テルアビブ空港襲撃)	「赤軍からの宣言」(リツダ闘争声明・赤軍)
6月15日		「アラブ赤軍からのテーゼ」
7月8日		ガッサン・カナファーニ(PFLP)爆殺
7月30日		「国際主義の問題について」(テーゼ・補)
8月16日		日本二戦士追悼国際集会(京大)～奥平純三アピール
8月×日		世界革命戦線情報センター(IRF-IC)設立。 和光晴生、渡辺亜人等、機関誌『世界革命戦線』創刊
9月5日		ファタハ「黒い九月」ミュンヘンオリンピック襲撃
12月×日		VZ-58・「ディル・ヤシン作戦勝利万歳」(『査証』NO6)
×月		PFLP-EO (外部司令部 External Operations) —アブ・ハニ派
1973年 1月1日		連合赤軍・森 恒夫、東拘で自殺
1月×日		第11回民族評議会(PNC)
1月27日		ベトナム和平協定調印
3月×日		共産同赤軍派第1回臨時総会
3月29日		米軍ベトナム撤退
5月×日	西川純～出国	シベリア鉄道・ヨーロッパ経由
5月30日	5・30 1周年声明	
7月20日	ドバイ「闘争」(「非占領地の息子たち」)	パリ発東京行きの日航機を、アラブ赤軍と4人のパレスチナゲリラがハイジャック、アラブ首長国連邦のドバイ空港を経てリビアのベンガジ空港に着陸させ、リビア当局に投降。後、交渉で釈放さる
7月24日		アラブ赤軍「宣言」「アピール」
9月18日	和光晴生～出国	
10月6日		第4次中東戦争(イスラエルVSエジプト・シリア)
1974年 1月31日	アラブ赤軍・PFLP、シンガポール精油所爆破「闘争」	アラブ赤軍「赤軍宣言」
×月×日	戸平和夫～出国	
×月×日		ファタハ革命評議会(Fatah Revolutionary Council)・ アブ・ニダル機構(Abu Nidal Organization ANO) 創設—PLOの分派
2月×日		PFLP等拒否戦線(Rejectionist Front) 結成 PLO路線転換=ミニ国家案反対
4月×日	アデン(南イエメン)軍事訓練	西川、戸平、和光、日高、奥平、山田・・・。
6月×日		第12回民族評議会(PNC) 「ミニパレスチナ国家」採択
7月26日	山田義昭、	パリで拘束「ホンヤク」作戦・大敗北
8月×日	足立正生～出国	三者会議(重信房子・足立正生・高橋武智)

8月30日		(東アジア反日武装戦線。以降、連続企業爆破)
9月13日	ハーグ「闘争」	オランダ・ハーグのフランス大使館を占拠。フランス当局に拘禁中の山田義昭を釈放させた(後、この件で和光晴生・西川 純・重信房子を起訴)
9月14～18日		「声明」1・2・3
9月27日		PFLP、PLO執行部から撤退(81年復帰)
10月×日		共産同赤軍派(プロ革)・結成
11月×日	「日本赤軍」結成	軍事委員会・組織委員会・政治委員会～体制
1975年 1月×日	重信房子・山田義昭、	北朝鮮訪問～4月?訪問(よど号グループ)?
3月5日	西川純・戸平和夫	スウェーデンのストックホルムで拘束日本へ強制送還
4月13日		レバノン内戦・勃発—第5次中東戦争
4月30日		サイゴン陥落・ベトナム戦争終結
5月×日		『プロレタリア独裁』編集委員会
5月30日	5・30 3周年声明	プロレタリア国際主義と組織された暴力万歳！ 世界革命統一戦線日本協議会を組織せよ！
6月30日		『隊伍を整えよ！』(査証出版)
8月4日	クアラルンプール「闘争」	日本赤軍、クアラルンプールの米領事館占拠、米総領事ら の人質と交換に、日本で拘留中の 西川純・戸平和夫・板東 国男・松田久・佐々木則夫 の5人を釈放させた。 坂口 弘は拒否
12月×日		OPEC本部襲撃事件(カルロス)
1976年 ×月		パレスチナ解放戦線 (Palestine Liberation Front —Abu Abbas Faction PLF) 結成 アブ・アッバース
1月20日		レバノン内戦・シリア軍侵攻
3月8日		PLO東京事務所・開設
3月×日		共産同「紅旗」派・結成
5月30日	5・30 4周年声明	リッダ闘争 4周年集会への声明～綱領・規約の作成
6月×日	日本赤軍「思想闘争」開始	
6月27日	(ウガンダ・エンテベ「闘争」)	アブ・ハニ派(PFLP—EO)・ドイツ赤軍派(RAF)エールフ ランス機HJ
8月×日	日本赤軍・代表委員会会議	重信房子「綱領草案」「規約案」～継続討議
9月9日		毛沢東(中国共産党)死去 10月6日「四人組」逮捕
9月23日	奥平純三・日高敏彦	ヨルダンで拘束。日高敏彦は拷問死、奥平純三・日高敏彦 (遺体)日本送還

1977年 5月30日	5・30 5周年声明	「団結をめざし、団結を求め、団結を武器としよう」
7月20日		『拒否戦線』創刊(拒否戦線)
8月12日		中国共産党第11全大会(文化大革命終結宣言)
9月28日	ダッカ「闘争」	日本赤軍、日航機ハイジャック、バングラデッシュのダッカ空港に着陸させ、乗員・乗客151人の人質と交換に、拘留中の奥平純三・城崎勉・大道寺あや子・浴田由紀子・泉水博・仁平映ら6人と現金600万ドル(当時約16億円)をダッカに移送させた。
10月13日	ソマリア・モガディシオ「闘争」	アブ・ハニ派・黒い九月・ドイツ赤軍派ルフトハンザ機HJ
11月25日		ハイジャック防止改正法・成立
×月×日		第13回民族評議会(PNC)
1978年 3月×日		ファタハ「ダラール・モグラビー作戦」(テルアビブ空港襲撃)
3月26日		三里塚・管制塔突入占拠闘争
3月30日		アブ・ハニ(元PFLP—EO)病死
9月15～17日		キャンプ・デービッド交渉(米・イスラエル・エジプト)
10月×日	坂東国男	「綱領草案解説」 隊内教育機関「敬愛する司令官同志による提起・・・」
12月×日	和光晴生	「日本赤軍」脱退届
12月×日	パンフ「自力更生」創刊号	隊内教育機関発行(和光批判)
1979年 1月×日	「審問会」(和光問題)開催	坂東・松田・山田・X・・・「三年間権利停止」決定
1月×日		第14回民族評議会(PNC)
1月10日		『団結をめざして』(人民新聞社)
2月18日		「主体的な情勢認識を」(日本赤軍)
3月25日		「社会主義建設の矛盾を正しく解決するために・・・」
4月1日		(イラン革命)イラン・イスラーム共和国樹立
5月×日		共産同「革命の旗」派・結成
7月×日	和光晴生	PFLPコマンドへ
12月24日	～1989年2月15日	ソ連軍のアフガニスタン侵攻
1980年 5月30日	5・30 8周年声明	「同志への手紙」
×月×日	日本赤軍『人民通信』創刊	
9月22日～		イラン・イラク戦争
1981年 3月7日		「日本赤軍総括—前史—第二次ブント—赤軍派」
3月21日		東アジア反日武装戦線への死刑・重刑攻撃とたたかう支援連絡会議・結成(4月30日『支援連ニュース』創刊)
×月×日		『日本をを考える』創刊(編集委員会)・・・よど号HJグループ
4月×日		第15回民族評議会(PNC)
5月30日	5・30 9周年声明	「国際主義を実践しよう」
6月27日		中国共産党「建国以来の若干の歴史的問題に関する決議」

	9月×日		共産同「赫旗」派・結成
	10月×日		ヤーセル・アラファット PLO 議長初来日
	10月6日		サーダートエジプト大統領暗殺
1982年	1月×日	和光晴生+日本赤軍	「脱退合意文書」
	1月×日	『SOLIDARITY』(英文)	JAPANESE RED ARMY BULLETIN
	1月・2月	『人民通信』No6	「日本革命家の任務」
	2月×日		パレスチナ人民党(Palestinian People's Party、:PPP)結成 —旧共産党再建
	5月30日	5・30 10周年声明	『リッダ闘争10周年によせて 非核:軍縮の闘いを共に』
	6月6日		イスラエル軍レバノン侵攻—第6次中東戦争
	8月×日		共産同(火花)第一回代表者会議(議長・檜森孝雄)
	×月×日		「社会主義と民主主義」
	6月6日	イスラエル軍、レバノン侵攻	(レバノン戦争) PLOベイルート撤退。チュニスへ。
	8月×日		共産同(火花)第一回代表者会議(議長・檜森孝雄)
	8月×日		イスラエル軍「サブラー・シャティーラー虐殺事件」
1983年	1月20日	重信房子	『十年目の眼差しから』(話の特集)
	2月14日~22日		第16回民族評議会(PNC)
	3月8日		三里塚反対同盟「三・八分裂」
	×月×日		ファタハ蜂起派(Fatah al-Intifada) —ファタハの分派結成 サイド・ムラーカ將軍
	6月×日		PLO反主流派、PFLP, DFLP「ダマスカス声明」
1984年	6月×日		ファタハ、PFLP, DFLP, 共産党、パレスチナ解放戦線 「アデン文書」
	7月26日	重信房子(日本赤軍)	『大地に耳をつければ日本の音がする—日本共産主義運動の教訓』(亜紀書房)
	11月×日		第17回民族評議会(PNC)
1985年	1月×日	イスラエル軍、レバノン撤退。	ベイルート解放。パレスチナ解放勢力レバノン帰還。
	2月×日		PLO、ヨルダン「アンマン合意」
	2月×日		PFLP「パレスチナ民族救済戦線」結成
	3月25日		「パレスチナ民族救済戦線」綱領
	5月30日	5・30 13周年声明	「五・三〇 十三周年によせて」
	6月×日		民族救済戦線「ダマスカス合意」 (アマル運動、レバノン国民戦線)
	9月30日	JRA「月刊中東レポート」第1号	ウニタ書舗(~第100号1994年)
1986年	5月14日	ジャカルタ「闘争」	インドネシア・ジャカルタの日米両大使館に爆発物が打ち込まれ、同地のカナダ大使館前で車が爆破。反帝国主義国際旅団(AIIB)が犯行声明。日米捜査当局は、城崎 勉を国際指名手配。

2月×日	山田義昭	警視庁へ出頭 懲役1年4ヶ月
5月30日	5・30 14周年声明	「国際主義と組織された力の創出を」(14周年)
10月×日		檜森孝雄・京都高尾病院入院(公然化)
×月×日		「現代帝国主義論についての諸傾向」
×月×日		「ソ連共産党第二七回大会について」
1987年 3月30日		ファタハ、PFLP、DFLP、パレスチナ解放戦線「トリポリ文書」
4月×日		第18回民族評議会(PNC) 一党派間の和解
5月30日	5.30 15周年声明	「激動の予兆に応える戦士の連帯を強めよう」
6月9日	ローマ「闘争」	ベネチアサミット開催中、イタリアのローマにおいて発生した、米・英両国大使館に向けた爆発物の発射等のテロ事件。反帝国際旅団(AIB)。 イタリア当局は、奥平純三ら犯人と断定
8月×日		共産同(火花)第二回大会(世界革命戦争路線の転換)
11月21日	丸岡修	東京で逮捕。アデフ(ADEF・反戦民主戦線)?
12月9日		第一次パレスチナ・インティファダ(抵抗運動)
12月14日		イスラーム抵抗運動(ハマース)結成
1988年 4月14日	ナポリ「闘争」	イタリアのナポリで米軍クラブ前に駐車中の車が爆破され、米軍人1人を含む5人が死亡した事件。イタリア当局は、奥平純三及び奥平(重信)房子を犯人と断定
5月30日	5.30 16周年声明	「パレスチナ・アラブ人民の切り開いた歴史的な地平を支え、国際主義の実践を強めよう」
6月7日	泉水博	フィリピンで、日本赤軍・泉水博が逮捕された
7月×日		マドリード米大使館ロケット砲攻撃・反帝国際旅団(AIB)
10月1日		帰国者の裁判を考える会・会報『ザ・パスポート』創刊
×月×日		「アル=カイダ」設立(オサマ・ビンラディン)
11月15日		第19回民族評議会(PNC) 「パレスチナ独立宣言」
×月×日		パレスチナ蜂起民族統一指導部(Unified National Leadership of the Uprising UNLU) 結成
1989年~91年	ベルリンの壁崩壊・東欧崩壊	91年ソ連解体。
5月30日	5.30 17周年声明	「日本革命の戦略的発展をかちとり。敵の策動を打ち破ろう」
9月×日		アフガニスタン「タリバン」政権樹立
11月20日		総評解散・連合(日本労働組合総連合)結成
1990年 ×月×日		「人民革命勝利にむけて」
5月30日	5・30 18周年声明	「人民革命の時代をともに切り開こう」

×月×日	『人民革命』創刊	PEOPLES REVOLUTION編集委員会
8月2日	～1991年3月3日	湾岸戦争(イラクのクウェート侵攻)
×月×日		「社会主義とゴルバチョフ路線」
×月		パレスチナ民主連合—結成～DFLP分派 (Palestinian Democratic Union - FIDA)
1991年 8月13日	人民革命党・結成準備	「人民革命党綱領草案」
9月23日		第20回民族評議会(PNC)
×月×日		「『新世界』秩序とは何か？」
10月30日～		マドリード中東和平国際会議(米・ソ)
1992年 5月30日	5・30 20周年声明	「21世紀に向けて、人民革命勝利の時代を切りひらこう」
7月13日		イスラエル第2次ラビン政権成立
9月17日		「和平反対派10組織」—結成
1993年 1月×日		PLO・イスラエル秘密交渉(ノルウエー)
2月×日		PFLP 第5回大会
5月20日		『日本赤軍 20年の軌跡』(話の特集)
8月20日		イスラエル・PLO「オスロ合意」—暫定自治政府の宣言
9月3日		PLO執行委員会 反対派—在ダマスカス・パレスチナ10派形成
11月8日		「パレスチナ建国までパレスチナの人々と共に闘い続ける」
12月×日	丸岡修	ドバイ・ダッカ事件を認定 1審無期懲役判決
1994年 5月×日		PLO・イスラエル「ガザ地区とエリコ地区に関する合意」 (カイロ合意)—パレスチナ暫定自治政府発足
5月30日	5・30 22周年声明	「国際主義の歴史的教訓の上に・・・」
7月25日		ヨルダン、イスラエル戦争終結宣言
8月×日	和光晴生	PFLPコマンドを離脱～戦線離脱
8月13日		カルロス逮捕(スーダン)・フランスで終身刑
10月20日		ヨルダン・イスラエル「平和条約」締結
1995年 3月24日	浴田由紀子	ルーマニアで浴田由紀子、逮捕
3月28日	泉水博	懲役2年(前刑—無期懲役)最高裁判決
×月×日		浴田由紀子さんを救援する会・会報『ゆうき凍々』
7月×日	人民革命党第三回大会	「・・・議事録」
9月×日		「ヨルダン川西岸地区およびガザ地区に関するイスラエル・

		パレスチナ暫定合意(オスロ合意Ⅱ)
11月4日		イスラエル・ラビン首相「暗殺」
1996年 1月20日		第1回民族評議会選挙(アラファツ議長・PA)
4月24日		第〇回民族評議会(PNC) 「民族憲章」からイスラエル破壊条項削除提案
5月5日		パレスチナ最終地位交渉開始
6月8日	吉村和江	ペルーで吉村和江、逮捕
9月19日	城崎勉	逮捕(カトマンズ) 23日FBIにより米軍機で米に強制連行
11月×日		城崎さんと共に浮かぶ会・会報『風の人』
×月×日		『希望の21』(希望の21世紀)
1997年 2月15日	レバノンで日本赤軍ら5人拘束	レバノンで日本赤軍の足立正生、山本万里子、戸平和夫、岡本公三及び日和光晴生がレバノン当局に身柄を拘束された(刑期満了後、岡本公三以外日本に強制送還)
5月30日	5・30 25周年声明	「リッダ闘争25周年に寄せて」
10月20日	城崎勉	ワシントン連邦地裁陪審裁判(～11月13日)
11月18日	西川純	ボリビアのサンタ・クルスで日本赤軍の西川純が逮捕
1998年 2月20日	城崎勉	殺人未遂20年、建造物等への攻撃10年 1審禁固30年判決
5月30日	5・30 26周年声明	「新しい時代の新しい闘いを共に」
1999年 2月8日	城崎勉	禁固30年確定 2審控訴棄却
5月30日	5・30 27周年声明	「戦争政策に反対し、平和と環境立国の日本へと進路を変えよう！」
8月15日	人民革命党第五回大会	
11月×日		労働者共産党・結成
12月×日	人民革命党第四回Z5K会議	「朝鮮有事をどうするか? Sをやろうか・・・」
2000年 1月×日		「水と土地を和平に求める中東の二〇〇〇年・・・」
3月29日	丸岡修	最高裁上告棄却 無期懲役確定。宮城刑務所で服役
3月18日	足立正生・山本万里子・戸平一夫・和光晴生	レバノン→ヨルダン→日本へ強制送還 逮捕(成田) 「日本赤軍声明」
5月×日		PFLP 第6回国内会議— 第2代議長アブー・アリー・ムスタファー
5月30日	5・30 28周年声明	国境を越えて連帯し、人民の知恵と力を合わせて共に闘いつづけよう！
7月×日		キャンプ・デービッド交渉(最終地位交渉合意) イスラエル・PLO
8月×日	人民革命党「拡大会議」	「拡大会議報告」

9月20日		ファタハ軍事組織「アル・アクサ殉教者旅団」結成
9月29日		イスラエル「10月事件」
9月29日		アル・アクサー・インティファダー (第二次パレスチナ・インティファダー)
10月		アル・アクサ殉教者旅団 al-Aqsa Martyrs' Brigades —Fatah Tanzim
10月20日	人民革命党	「第二期綱領委員会の任務について」～「希望の21世紀」
11月8日	重信房子	大阪・高槻市で重信房子逮捕
12月18日		重信房子さんを支える会・会報『オリーブの樹』創刊
2001年 4月14日	重信房子	「公正と正義を求めて、ともに進みます」(日本赤軍解散)
5月30日	5・30 30周年声明	「私たちは、公然とした活動に転換します」
8月24日		「パレスチナに献花を！」活動開始(松田正男)
8月27日		PFLP 副議長アブアリ・ムスタファ暗殺
9月11日		「アメリカ同時多発テロ」(アルカイダ)
9月5日	足立正生	1 審判決 懲役2年執行猶予4年
10月×日		PFLP 第3代議長アフマド・サアダート (拘束中)
10月7日	～11月13日	米軍アフガニスタン侵攻(占領)—タリバン政権終焉
10月17日		PFLP、イスラエル観光相ゼエビ報復殺害
12月11日		『「連帯」結成宣言』～委員会代表・足立正生
2002年 1月15日	山本万里子	1 審判決 懲役2年6ヶ月執行猶予5年
3月30日	檜森孝雄—焼身自死	『水平線の向こうに』(風塵社 2005年)
4月×日		イスラエル軍「ジェニンの虐殺」
8月16日		アブ・ニダル死去(アルファタ派の分派—アブ・ニダル機構)
9月5日	戸平和夫	2 審判決 2年6ヶ月実刑判決(03年5月満期出所)
2003年 1月×日		JAPAC(日本—パレスチナ・プロジェクト・センター)設立
3月19日	～5月1日	米英軍イラク占領(イラク戦争)
4月×日		米・EU・露・国際連合「中東和平案ロードマップ」
2004年 3月22日		イスラエル、ハマース創設者ヤースイーン殺害
5月11日	浴田由起子	2 審判決 懲役20年(04年8月5日上告取り下げ・確定)
10月29日		PLO 第4代議長マフムード・アッバース
11月11日		ヤーセル・アラファート(PLO議長・大統領)死去
2005年 1月9日		パレスチナ自治政府選挙—マフムード・アッバース大統領
3月23日	和光晴生	1 審無期懲役判決 ハーグ・クアラルンプール事件関与を理由に。
11月×日		ファタハ・アル=イスラーム (Fatah Islam) —結成ファタハ・

		インテファアダの分派 (シャーキル・アル=アブシー)
2006年 2月23日	重信房子	1 審懲役 20 年判決 ハーグ事件関与を理由に。
3月29日		ハマース・暫定自治政府(ハニーヤ内閣)成立
6月27日		アッパース議長とハマースのハニーヤ首相、1967年の国連停戦決議に基づく国境線の合意
7月12日	~2006年10月1日	イスラエルのレバノン侵攻(対ヒズボラ)
10月6日	西川純	検察求刑・無期懲役「市民社会の自由と安全を根底から脅かした国際テロで、わが国の国際的評価を著しく傷つけた」
12月11日	丸岡修	「旧日本赤軍の路線の誤り(総括にむけて・その1)」
12月30日		サダム・フセイン(イラク)死刑
2007年 3月17日		ハマース、ファタハ自治政府「連立内閣」
3月30日	西川純	1 審無期懲役判決裁判長「独善的、反社会的な犯行で、テロリズムによる法秩序への攻撃は断じて許されない」(ハーグ・ダッカ事件)
5月9日	和光晴生	2 審控訴棄却 無期懲役判決
5月30日	丸岡修	「旧日本赤軍の路線の誤り(総括にむけて・その2)」
6月3日		リッダ闘争 35 周年記念京都集会(西部講堂) 重信房子さんを支える会(関西)・会報『さわさわ』創刊
10月21日		10・21 このままえでええの日本と世界・京都集会
10月31日	和光晴生	『赤い春 私はパレスチナ・コマンドだった』(集英社)
12月20日	重信房子	2 審控訴棄却 懲役 20 年
2008年 1月26日		ジョルジュ・ハバシュ(PFLP初代書記長)死去
3月20日		映画『実録・連合赤軍』上映集会(西部講堂)
5月17日		革命 21・結成
10月19日		反戦・反貧困・反差別共同行動IN京都 政治犯に対する不当弾圧に反対する会
10月28日	西川純	2 審控訴棄却 無期懲役判決
12月21日		ブント結成 50 周年記念集会(東京)
12月27日	~2009年1月17日	イスラエルのガザ侵攻(対ハマース)
2009年 2月8日		政治犯にたいする重刑攻撃に反対する政治集会(京都)
3月1日	和光晴生	「日本赤軍とは何だったか」連載(『情況』)~6月号
5月28日	重信房子	「リッダ闘争 37 年目に」(ブログ「パレスチナに愛を！」)
7月30日	重信房子	『日本赤軍私史 パレスチナと共に』(河出書房新社)
10月27日	和光晴生	最高裁3審控訴棄却—無期懲役確定
2010年 2月7日		反彈圧集会(京都・政治犯に対する不当弾圧に反対する会)
5月×日	和光晴生	『日本赤軍とは何だったのか』(彩流社)

12月10日		ジャスミン革命(チュニジア)ー「アラブの春」開始
2011年 1月24日		シリア内戦ー開始
1月25日		エジプト反政府デモ激化ー2月11日ムバラク政府終焉
2月15~25日		リビア内戦ーカダフィー政権崩壊(2月17日革命)
5月8日	重信房子	「リッダ闘争39年目を迎えて」
5月29日	丸岡修ー獄死	
11月13日	西川純	最高裁(上告審棄却)ー無期懲役確定
2012年 12月27日	重信房子	『革命の季節 パレスチナの戦場から』
2013年 4月×日		「イラクとシリアのイスラム国」設立(ISIL)
5月×日	丸岡修	『丸岡修自述 元・日本赤軍軍事指揮官告白録』(風塵社)
7月3日		エジプト「9月3日クーデター」
2014年 6月29日		「イスラム国」設立宣言(ISIL)
7月8日		イスラエル、ガザ侵攻(ガザ戦争)ー8月26日停戦
8月7日		アメリカ有志連合軍「生来の決意作戦」(対イスラム国)
2015年 2月20日	城崎勉	強制送還・逮捕
2016年 9月21日	城崎勉	連続公判開始 裁判員裁判
11月24日	城崎勉	懲役12年判決ー上告
11月29日~12月4日		ファタハ第7回総会
2017年 1月20日		米・トランプ第40代大統領
2018年 4月30日~		第23回民族評議会(PNC)
9月26日	城崎勉	東京高裁上告棄却ー最高裁上告せず・懲役12年確定
2019年 3月23日		シリア民主軍(SDA)、イスラム国解体宣言
10月26日		アメリカ軍、イスラム国バクダーディー殺害
12月6日		米、エルサレムをイスラエルの首都宣言
2020年 1月2日		米、イラン革命防衛隊コッズ部隊ソレイマニ司令官爆殺
1月28日		米トランプ/イスラエル・ネタニヤフ「和平提案」
2月16日		水田ふう死去(享年73)
3月27日	泉水博ー獄死(享年83)	岐阜刑務所

★＜国外闘争中・2020年4月現在＞

- *岡本公三 (72) (1971年出国) テルアビブ・リッダ闘争逮捕・レバノンで亡命生活
- *奥平純三 (70) (1974年出国) ダッカ闘争で奪還・出国(元京大パルチザン)
- *佐々木規夫 (71) (1975年出国) クラルンプール闘争で奪還・出国(元東アジア反日武装戦線)
- *坂東國男 (72) (1975年出国) クラルンプール闘争で奪還・出国(元連合赤軍)
- *松田久 (72) (1975年出国) クラルンプール闘争で奪還・出国(共産同赤軍派)
- *仁平映 (73) (1977年出国) ダッカ闘争で奪還・出国(元刑事犯・獄中者組合)
- *大道寺あや子 (71) (1977年出国) ダッカ闘争で奪還・出国(元東アジア反日武装戦線)

★＜獄中者・2020年4月現在＞

- *重信房子 (74) (東日本矯正医療センター・2010年懲役20年確定・服役中)
- *和光晴生 (72) (徳島刑務所・2009年無期懲役確定・服役中)
- *西川純 (69) (熊本刑務所・2011年無期懲役確定・服役中)
- *城崎勉 (72) (府中刑務所・2018年懲役12年確定・服役中)

★＜死者・2020年4月現在＞

- *山田修 (享年26) (1972年) —パレスチナ・ピジョンロック沖水死
- *奥平剛士 (享年26) (1972年) —リッダ闘争戦死
- *安田安之 (享年25) (1972年) —リッダ闘争戦死
- *日高敏彦 (享年31) (1976年) —獄死
- *檜森孝雄 (享年55) (2002年) —焼身自死
- *丸岡修 (享年60) (2011年) —獄死
- *泉水博 (享年83) (岐阜刑務所・元刑事犯・獄中者組合・無期懲役2020年) —獄死